

「第5回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2024」 開催報告書

京都大学大学院医学研究科

2024年3月28日

京都大学及び日本のアカデミア発の医療・生命科学領域のイノベーションの海外展開の支援を主目的としたイベント「第5回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2024」を2024年2月26日、27日の二日間にわたりカリフォルニア大学サンディエゴ校(UC San Diego)にて開催したので、以下のとおり報告する。

1. 実施概要

項目	概要
イベント名称	第5回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2024 with AI-MAILs (英語表記: The 5th Kyoto University LifeScience Showcase @ San Diego 2024 with AI-MAILs)
目的	・日本国内アカデミア発の医療領域のイノベーションの事業化・海外展開の推進の支援 ・日本国内アカデミア発スタートアップ企業が米国での起業・製品開発を学ぶ教育機会の提供
日程	2024年2月26日(月)、27日(火)
会場	2月26日(月) : Roth Auditorium at Sanford Consortium for Regenerative Medicine 2月27日(火) : Center for Novel Therapeutics
概要	2月26日(月) : ショーケース ピッチ発表イベント 13:00-16:15 ピッチ発表 15分×11社 16:30-18:00 レセプション&ネットワーキング 2月27日(火) : 教育セミナー・現地インキュベータ見学ツアー 9:00-12:20 米国内での起業・製品化に関する教育講演 12:30-14:00 ランチョンセミナー(現地弁護士相談会)・京大ラボツアー 14:00-16:00 現地インキュベータ、スタートアップ支援施設の見学
対象技術領域	医薬品、再生医療等製品、医療機器、体外診断薬等もしくはAI分野での将来の製品化を視野に入れて研究中的の先端医療技術・シーズ
発表企業	国内外からの公募・事前審査で採択されたアカデミア発ベンチャー企業
実施体制	主催 京都大学大学院医学研究科 京都大学サンディエゴ研究施設(KURC-SD) 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構(iACT)

京都大学大学院医学研究科 「医学領域」産学連携推進機構 (KUMBL)

共催

ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 (FBRI)

独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)

名古屋大学メディカル AI 人材養成産学協働拠点 (AI-MAILs)

協賛

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

HomeLab Powered by LabFellows

後援

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

京都大学イノベーションキャピタル株式会社

京大オリジナル株式会社

株式会社 TLO 京都

Japan Forum for Innovation and Technology (JFIT) at UC San Diego

Science and Innovation for the Next Generation (SING)

UC San Diego School of Medicine

UC San Diego Moores Cancer Center

2. ショーケース実施内容

(1) 2月26日ピッチイベント

①現地参加者

事前登録者数 122名(現地参加：105名、オンライン参加：10名、TBD：7名)

合計 101名(属性別詳細は一覧参照、事前登録なし1名当日飛び込み参加)

参加者属性別集計一覧

属性		総数	米国	日本	台湾
一般 聴 講	Investor / Angel	10	10	0	0
	VC company	4	3	1	0
	Consultant	3	3	0	0
	Pharmaceutical / Biotech	3	3	0	0
	Patent Office / Law firm	3	3	0	0
	Startup / Venture	9	7	2	0
	Researcher	11	6	4	1
	Supporting Organization	10	6	4	0
	Others	8	3	5	0
一般聴講小計		61	44	16	1
コメンテーター		*14	*13	1	0
登壇者		*12	*2	7	3
UC San Diego ゲスト		2	2	0	0
運営スタッフ		13	2	11	0
計		102	63	35	4

*内1名重複、コメンテーター(米国)かつ登壇者(米国)



②ピッチ発表内容

時刻	登壇企業	発表タイトル	パート
13:05	Progenicyte Japan Co., Ltd. Kiminobu Sugaya CEO	Custom exosome production service	Cell Therapy & Gene Therapy
13:20	Eyegenex, Inc. Prasad Sunkara Co-Founder and CEO	Gene therapy for the treatment of glaucoma	
13:35	Ever Supreme Bio Technology Mei-Chih Chen Associate Research Fellow Kuan-Cheng Chang Vice Superintendent of China Medical University Hospital	Allogenic cell therapy for solid tumors: An innovative CAR-T strategy /First-in-Human Pilot Trial of Combined Intracoronary and Intravenous Mesenchymal stem Cell Therapy in Acute Myocardial Infarction	
14:00	Spine Chronicle Japan Ryo Kitagawa Head of Global Strategy	The best spinal implant for aging spine	Medical Device, Diagnosis & AI
14:15	MeLoD Co., Ltd. Leonardo Ryou Igarashi CEO	Multidisciplinary discussion (MDD) Diagnosis system for Interstitial Pneumonia Disease(ILD)	
14:30	EverFortune.AI Joseph Chin-Chi Kuo Professor/Vice Superintendent	AI-Powered Organ-Specific Clinical Solutions and Hyper-Efficient Deep Data Chips	
14:45	AquaAge Inc. Naren Bao CEO	Skin Image Analysis of AquaAge Inc.	
15:10	SCM BioMedica Co., Ltd. Yoshimasa Tanaka CEO	Development of innovative cancer immunotherapy harnessing PD-1 immune checkpoint inhibitors	Small Molecule & Biologics
15:25	FerroptoCure Inc. Yuji Otsuki CEO	World's 1st Ferroptosis inducing Anti- cancer therapeutics	
15:40	Rev Therapeutics, Inc. Derek Brunelle CEO	RRx-002, a novel small molecule agent for AKI	
15:55	HiLung Inc. Shunsuke Ito Board of director & co-founder	Our orphan-drug designated pulmonary fibrosis therapeutic candidate, HL001	

(2) 2月27日教育セミナー・現地見学ツアー

①教育セミナー プログラム内容

時刻	講師	タイトル	概要
9:00	David Snyder	Legal Considerations for a US Business Entity	米国における会社登記の方法や VISA 取得のための移民法や知財の取り扱いについて、具体的な例を挙げて説明された。
10:10	Chip Morgan	Inbound Tax Considerations	米国法人を設立した場合における、財務や納税についての説明がなされた。
11:20	Taka Kiyozumi	アーリーステージベンチャーの資金調達アメリカ進出の考え方・プロセス	米国における資金調達の方法・状況やアメリカ進出のプロセスについて解説された。



②ランチョンセミナー(現地法律事務所による個別相談会)・京大ラボツアー

教育セミナー終了後、ランチタイム休憩を活用して日本人弁護士が所属する現地法律事務所 TMI Associates Silicon Valley LLP から招いた木宮弁護士による個別法律相談会を実施した。多くの参加企業からの相談が寄せられたが時間が足りず、名刺交換だけを行った企業もあった。また、本学医学研究科が UC San Diego 構内に設置している京都大学サンディエゴ研究施設の見学ツアーが行われた。



③現地見学ツアー

サンディエゴ在住の日本人研究者の会である SING 代表の林公子博士により同会の活動内容について説明がなされた。その後、Center for Novel Therapeutics (CNT)の1、2階フロアにインキュベータ施設を設置している HomeLab の CEO Julio de Unamuno 氏による同施設の機器・設備に関する説明・見学ツアーが行われた。



④HomeLab/SING 主催交流会

日本からの参加者、現地のスタートアップ企業、SING のメンバー、招待された現地投資家が集い、自己紹介がなされ、活発な議論がなされた。交流会の最後は CNT1 階のアトリウムホールにて HomeLab/SING からの食事提供のもと、ネットワーキングが行われた。



3. 会計報告

本イベント開催にかかる支出は下記のとおり。主な財源として本学の On-site Laboratory 事業国際的研究活動支援経費、本学医学研究科予算、名古屋大学メディカル AI 人材養成産学協働拠点補助金を使用した。また、共催機関ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)から飲食費として\$2,560(約 38 万円)、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構(FBRI)からコメンテーターへの謝金\$1,400(約 21 万円)を支援いただいた。これらのほか、協賛機関である国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) の「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム (再生・細胞医療・遺伝子治療研究実用化支援課題)」(受託研究費)、臨床研究開発推進事業 (補助金)、生命科学・創薬研究支援基盤事業 (補助金) から経費を支出した。

事項	金額(円)
会議費	631,980
会場借料費	1,558,423
コメンテーター謝金	432,000
委託費	2,257,500
旅費	10,779,046
招へい旅費	1,409,080
諸雑費	386,352
計	16,045,301

4. おわりに

本イベント開催にあたりご賛同いただいた各機関、連携校である UC San Diego 関係者からの多大なるお力添えにより、無事にイベントの全行程を完了することができた。

今回のイベントは昨年引き続き現地開催となり、本学医学研究科をはじめとする日本国内の医療領域において見出された先端技術を海外で開発することを目指すスタートアップ企業以外にも第 5 回目にして初めて台湾の大学発スタートアップ企業 2 社が参加した。本イベントが米国現地投資家等との本格的な交渉や協議につながる機会となること、また、本学サンディエゴ研究施設が両国の医療開発シーズを育てるための起点のひとつとして活動展開することが期待されている。

来年度以降も、本学をはじめとする日本国内アカデミアのイノベーションの社会実装に貢献できるよう、参画機関等と連携しながら本イベントの更なる充実を図る。

以上